

さくら学園 そろばんクラス



そろばんとは？

そろばんは、横長の枠に並んだ軸に貫いた^{たま}珠を動かして使う計算具です。日本では、そろばんは標準的な算数カリキュラムの一部として小学校で教えられており、検定試験や認定試験を行う団体もあります。

そろばんは子どもが楽しみながら数字の仕組みを理解できる優れた教材として、子どもの脳の発達に重要な役割を果たすと考えられています。ICT（情報通信技術）が発達した現代においても、そろばんで培われる計算能力は非常に重要な基礎スキルです。また、近年そろばんは欧米やアジア諸国で採用され、「世界一の算数教材」として世界的な教育ツールになりつつあります。

そろばんトレーニングの驚くべき利点

そろばんを学びながら一步一步努力を続ける過程で、**自然と計算力と様々な能力を同時に身につけていきます。**

そろばんの学習を続けることで、「忍耐力」「集中力」「耐久力」など、学習の基礎となるすべての要素が自然と身につくようになります。

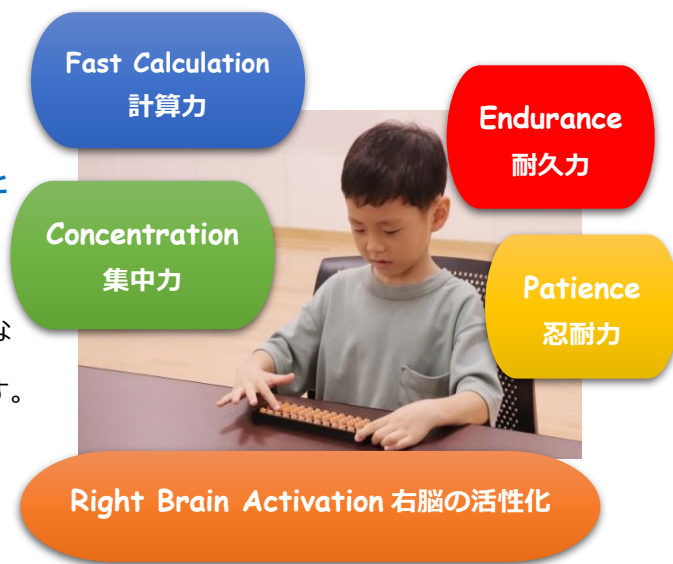
そろばんトレーニングと右脳の発達

最近の研究では、そろばんの暗算法が右脳の発達に有効であることが示されています。そろばん学習では、そろばんの珠の視覚化によって、右脳で暗算します。従って、**暗算が上達すればするほど、右脳はより活発になり訓練されます。**

そろばんはどんな子どもにも適しています！

そろばんは、数字や計算が苦手な子どもにも適していますか？と、よくご質問を受けます。答えは「はい」です。

そろばん学習は頭脳のスポーツといわれています。生徒は実際に物を指先で操作し、それを形状でとらえて計算するため、数字に対する弱点は解消されます。従って、そろばんはすべての学びたい子どもに適しています。



進級表

入門レベル

(クラス内進級テスト)

珠算

ぱちぱち 1-6
(5歳 - 3年生)

入門基礎問題集
(4年生以上)

暗算

8級

7級

検定試験

(申し込み・検定料要)

10級

1級

準1段

1段

準2段

2段

6級

1級